

2023年5月16日

新東京本社ビル竣工および業務開始のお知らせ

株式会社高松コンストラクショングループ（代表取締役社長：高松 浩孝、本社：大阪市淀川区）は、東京都港区芝4丁目8番2号にかねてより建替えを進めていた新東京本社ビルがこのたび竣工し、6月12日（月）より同ビルにて業務を開始いたしますことのお知らせいたします。

新東京本社ビルは「建設会社の本社ビルとしてふさわしい美しい建物」をコンセプトとして建設いたしました。

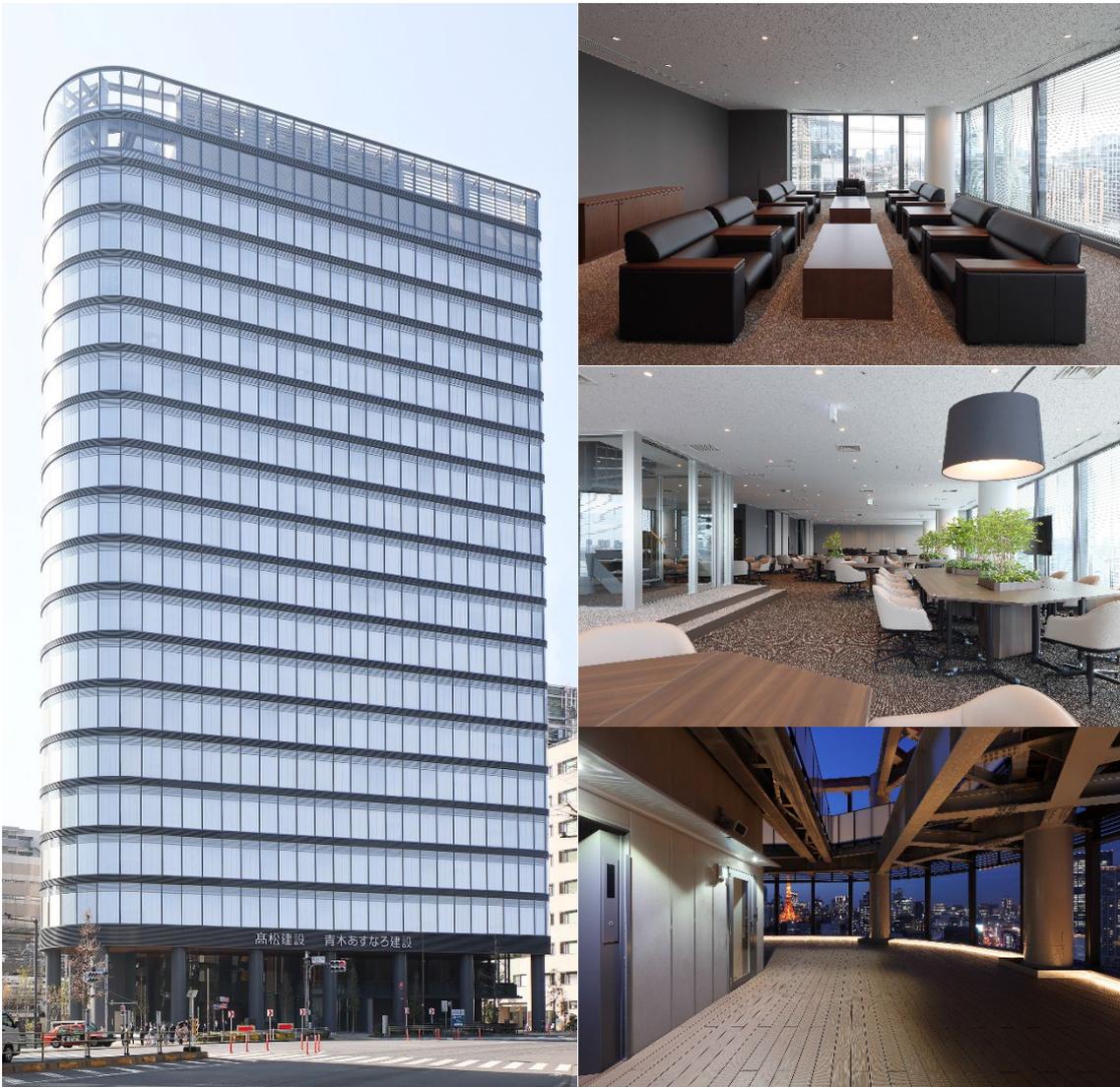
〔建物の特徴〕

- 外装にはフレームレスの高透過ガラスを採用して透明感を演出し、コーナー部の曲面によって流線形をイメージした、旧来の建設会社の印象を払拭し新時代の建設会社を象徴するような柔らかく洗練されたデザインとなっております。
- 環境にも配慮した設計としており、環境性能と品質を様々な視点から総合的に評価するための手法であるCASBEE（建築環境総合性能評価システム）においてもA評価を取得いたしました。
- 外装アルミカーテンウォールには環境性能と遮音性能に優れた日本初のCCF（クローズド・キャビティ・ファサード）システムを採用しております。CCFは近年、欧州を起点として世界的に広まりつつある外装システムであり、メンテナンス性に優れているという利点があります。

2020年以降新型コロナウイルス感染拡大への対策として、在宅ワークが推奨されたこともあり、当社グループにおいてもいち早く在宅と出社を織り交ぜたワークスタイルの運用を開始しています。当社は2024年度を最終年度とした3年間の中期経営計画において、働き方改革を目的とした「トップクラスのホワイト企業への挑戦」をすることにより、「社員の働く喜び成長を実感できる組織」を実現し、優秀な人材を維持・獲得することを目指しており、この新東京本社ビルはこの中期経営計画で目指す「多様な働き方の推進」「働きやすいオフィス環境の提供」を実現するための重要な取り組みの一つと位置付けています。新オフィスでは多様な働き方を実現し、グループ間や部署内でのコミュニケーションを活性化させ、生産性を高めるとともに、風通しの良い職場環境を目指します。

今後、同ビルには、千代田区神田美土代町に一時移転中の高松建設、青木あすなる建設、高松テクノサービス、高松エステートを集約させ、グループ会社間の連携を強化するとともに業務の効率化を図る考えです。

■新東京本社ビル 外観・内観



■新東京本社ビル 概要

施設名	高松コンストラクショングループ 東京本社ビル
所在地	東京都港区芝4丁目8番2号
敷地面積	1,529.49 m ²
延床面積	16,488.64 m ²
階数	地上18階、地下1階
構造	鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
着工年月	2020年9月
竣工年月	2023年5月
施工	青木あすなろ・高松特定建設工事共同企業体